

<同時発表>

- ・国土交通省総合政策局、大臣官房
- ・北海道開発局 ・東北地方整備局 ・関東地方整備局
- ・北陸地方整備局 ・中部地方整備局 ・近畿地方整備局
- ・中国地方整備局 ・四国地方整備局 ・沖縄総合事務局

九州地方整備局

平成28年12月14日

平成28年度「手づくり郷土賞」に九州から3件選定！
全国の選定団体の中からグランプリを決定します！

- 地域づくりの優れた取組を表彰する「手づくり郷土賞」に、九州から
一般部門2件、大賞部門1件が選定されました。 ※詳細は、別紙1、2参照
 - ・全国応募総数44件（一般部門：39件、大賞部門：5件）
 - ・全国受賞総数22件（一般部門：20件、大賞部門：2件）
- 九州から選定された3件について、別途「国土交通大臣認定証伝達式」を行います。
日程は、後日公表する予定です。
- また、1月22日に全国の選定団体のプレゼンテーションにより『**グランプリ**』
を決定します。 ※詳細は、別紙3、4参照
 - ・『手づくり郷土賞グランプリ2016～磨いて 光った 郷土自慢～』
【日時】1月22日(日) 10時00分～15時00分 【場所】昭和女子大学（東京都）

<選定結果概要>

一般部門

- ・地域で守る「山田堰」「堀川用水」「三連水車」で観光振興！
受賞団体：堀川の環境を守る会、山田堰土地改良区（福岡県朝倉市）
- ・地域住民の継続的な維持管理により五ヶ瀬川が桜と菜の花の観光名所へ！
受賞団体：天下一 ひむか桜の会、延岡市（宮崎県延岡市）

大賞部門

- ・質の高いデザインで歴史的建造物を保全・活用し、多面的な活動を組織的に展開！
受賞団体：門司港レトロ倶楽部、北九州市（福岡県北九州市）

－参考－ 国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」ホームページ
(<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/index.html>)

<問い合わせ先>

九州地方整備局 企画部企画課
課長補佐 中村 信男（内線：3155）
TEL：092-471-6331（代表）、092-476-3542（直通）

平成28年度 手づくり郷土賞 選定結果

＜一般部門：20件＞

No	ブロック	都道府県	市区町村	案件名	団体名	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	登別市	奇跡の湿原を次世代へ～キウシト湿原の保全と活用～	NPO法人 キウシト湿原・登別	
2	東北	岩手県	陸前高田市	桜ライン311 ～未来へのまちづくり～	認定NPO法人 桜ライン311	陸前高田市
3		山形県	新庄市	新庄市エコロジーガーデン～先人が築いた歴史を次の世代へ～	新庄市エコロジーガーデン 交流拡大プロジェクト実行委員会	新庄市
4	関東	茨城県	鹿嶋市	「鹿嶋神の道」づくり	鹿嶋神の道運営委員会	鹿嶋市
5		茨城県	神栖市	不法投棄されていた土地を地元の手で憩いの場に！夢のひろばづくり	花と緑の会	神栖市
6		栃木県	足利市	足利の魅力再発見！～高校生のロケツアーリズム～	栃木県立足利清風高等学校	足利市
7		栃木県	日光市	日本の近代化を支えた足尾の産業遺産等を活用した地域おこし	NPO法人 足尾歴史館	
8		埼玉県	鴻巣市	人もコウノトリも棲めるふるさと鴻巣づくり ～つたえよう豊かな自然環境を未来の子どもたちへ！～	NPO法人 鴻巣こうのとりを育む会	
9		神奈川県	横浜市	地域でつくるエキコンの賑わいとキレイなまち鴨居	鴨居駅周辺まちづくり研究会	
10	北陸	新潟県	関川村	羽越水害の教訓を伝える「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」	えちごせきかわ大したもん蛇まつり実行委員会	
11	中部	三重県	多気町	人々の生活とつながりを育む河川～佐奈川を美しくする会の取り組み～	佐奈川を美しくする会	
12	近畿	京都府	南丹市	せつぶん草で集落の「誇りと絆」づくり	中世木せつぶん草を守る会	
13		大阪府	大阪市	密集市街地の小さな広場を活用した地域防災力向上に向けた挑戦。	ももに広場管理運営会	大阪市
14	中国	広島県	広島市	身近な自然に気づき、川と始める 川から始まるまちづくり ～川に近づき、川を利用、川で遊び、美しい川を創る～	京橋川かいわいあしがるクラブ	(公財)広島市文化財団 中央公民館、白島九軒町町内会
15	四国	徳島県	美馬市	カヤックで目指す四国のまほろば～吉野川河畔ふれあい広場～	AMEMBO	美馬市
16		愛媛県	松山市	We Love 石手川 河川大清掃 ～河川環境改善による四国最大の親水空間の創出～	松山白鷺ライオンズクラブ	
17		高知県	四万十市	流域住民主体で四万十川の環境保全と地域活性化の活動	四万十川自然再生協議会	
18	九州	福岡県	朝倉市	郷土の宝・財産「山田堰・堀川用水・水車群」を地域で守ろう	堀川の環境を守る会	山田堰土地改良区
19		宮崎県	延岡市	ふるさとへの熱い思いが奇跡の堤防を産んだ	天下一ひむか桜の会	延岡市
20	沖縄	沖縄県	那覇市	国場川こいのぼりまつり ～少年に夢を、青年に希望を、お年寄りに誇りを・・・そんな街に住みたい！～	国場川に清流を取り戻す会	

＜大賞部門：2件＞

No	ブロック	都道府県	市区町村	案件名（過去の受賞年度）	団体名	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	関東	茨城県	日立市	助川山市民の森 ドングリの森づくり (H16)	NPO法人 森の自然学校助川山保全くらぶ	日立市
2	九州	福岡県	北九州市	歴史と海峡を活かしたまちづくり ～門司港レトロ～ (H19)	門司港レトロ倶楽部	北九州市

平成28年度 手づくり郷土賞【一般部門】選定案件概要（全2件）

別紙2

No. 18 (福岡県・朝倉市)
郷土の宝・財産「山田堰・堀川用水・水車群」を地域で守ろう



堀川クリーンアップ活動



水源林体験学習

<活動内容>

人口減少や高齢化で、江戸時代(1663年)から利用されてきた「山田堰・堀川用水・水車群」の存続が危ぶまれ、不法投棄による環境悪化が進む中、「堀川の環境を守る会」を平成20年度に発足し、「堀川クリーンアップ活動」を開始。現在は1000名を超える住民参加により、不法投棄は大幅に減少した。また、小学生向けに「水源林体験学習」「歴史学習」等を開催し、郷土愛の醸成や伝統的取水技術の継承を図ると共に、「花の植栽」「ライトアップ」等に取組を広げ、今では来訪者が年間20万人を越える等、観光面でも寄与している。

<地域活動団体>

堀川の環境を守る会

No. 19 (宮崎県・延岡市)
ふるさとへの熱い思いが奇跡の堤防を産んだ



第1回の河津桜植樹



延岡花物語

<活動内容>

人口減少等で賑わいを失いかけてた延岡市に、「故郷に恩返しをしたい」との思いから「天下一ひむか桜の会」を発足した。平成21年から五ヶ瀬川堤防に河津桜300本と菜の花を植え、7年間、毎年250日、地道に維持管理を継続し、7,000人の市民等が参加する活動に発展した。今では「延岡花物語」(祭)の主会場となり、35,000人の観光客が訪れる一大イベントになった。また、より多くの市民参加を促す仕組みづくりや新たなプロジェクトにも取り組み、通年で花を楽しめる河川空間づくりを行っている。

<地域活動団体>

天下一ひむか桜の会

平成28年度 手づくり郷土賞【大賞部門】選定案件概要（全1件）

No. 2 (福岡県・北九州市)
歴史と海峡を活かしたまちづくり～門司港レトロ～



まちあるき「門司港めぐり」



門司海峡フェスタ

<活動内容>

取り壊しの危機にあった門司港駅等の歴史的建造物の保存運動を契機に、それらを活用した観光振興と地域活性化のため、平成7年に「門司港レトロ倶楽部」を設立した。現在は34団体が加入する活動に発展し、観光地づくりとまちづくりの両輪で活動を継続している。三宜楼や旧大連航路上屋等の新たな歴史的建造物の活用をはじめ、県境・海峡を越えた関門連携によるまちづくりや「まちあるき」等の年間300件以上の多様なイベントを企画・推進し、北九州市を「観光の街」へとイメージ転換させ、県内屈指の観光スポットに定着させた。

<地域活動団体>

門司港レトロ倶楽部

■「手づくり郷土賞グランプリ 2016 ～磨いて 光った 郷土自慢～」の開催について〔一般参加者募集〕

平成 29 年 1 月 22 日（日）に「手づくり郷土賞グランプリ 2016～磨いて 光った 郷土自慢～」を開催します。グランプリ 2016 は、今回、手づくり郷土賞に選定された優れた地域づくり活動を広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が推進されることを目的として開催するものです。

また、グランプリ 2016 では、選定団体によるプレゼンテーションを行い、グランプリを決定します。

本日から 一般参加者（定員 200 名程度・先着順）を募集 しますので、地域づくり活動にご関心のある方は奮ってお申し込みください。入場は無料です。

【手づくり郷土賞グランプリ 2016 の概要】

日時 : 平成 29 年 1 月 22 日（日）10 時 00 分～15 時 00 分（予定）

場所 : 昭和女子大学 コスモスホール
(東京都世田谷区太子堂 1-7-57 80 年館 6 階)

内容 : 1) 選定団体による活動プレゼンテーション
2) 昭和女子大学による活動発表
3) グランプリの決定

グランプリの決定

: 有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会が審査し、グランプリを決定します。

お申込方法 : 参加（聴講）を希望される方は以下の URL からお申し込み下さい。

なお、グランプリ 2016 は、土木学会および（一社）建設コンサルタンツ協会の CPD 認定プログラムとして申請中です。

〔お申し込み URL〕

<https://www.jice.or.jp/tedukuri2016>

国土交通大臣表彰
ふるさと
手づくり郷土賞

全国の地域づくりに
関心のある方へのメッセージ

ふるさと

手づくり郷土賞 グランプリ2016

ふるさと

～磨いて 光った 郷土自慢～

平成29年1月22日(日) 10:00～15:00

昭和女子大学コスモスホール

入場無料
(定員200名)

※参加お申し込みは裏面を
ご確認ください

背景の写真は、これまで受賞した
「手づくり郷土賞」の活動の記録です。
これまで1300件以上の
地域づくり活動が表彰されました。
この中にご存じの例はありますか。

ふるさと
第31回手づくり郷土賞の受賞者からグランプリを選出します。

地域の自然、歴史、文化を生かした、全国の優れた取組状況を知ること、
私たちの「郷土」のあり方や将来を考えてみませんか。

グランプリの 特徴

- 選定団体が一堂に会しプレゼンテーション(発表3分、質疑3分)を行います。
- その中から、部門別にグランプリを選出します。
- Facebookでも情報発信します。(https://www.facebook.com/mlit.tedukuri/)

全国の地域づくりに関心のある方へのメッセージ

手づくり郷土賞グランプリ2016 ~磨いて 光った 郷土自慢~

平成29年1月22日(日) 10:00~15:00 / 昭和女子大学コスモスホール

スケジュール

- 開会
- 選定団体によるプレゼンテーション(発表3分、質疑3分)
- 昭和女子大学による活動発表
- グランプリの発表、講評
- 閉会

申し込み方法

右記のサイトより参加申し込みをお願いします。 <https://www.jice.or.jp/tedukuri2016>

なお、国土交通省の記者発表資料をご覧になりたい方は下記サイトをご覧ください。
http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000147.html

申し込み締切

平成29年1月16日(月) 定員: 200名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

申し込みに関する問合せ先

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課
メール: tedukuri@mlit.go.jp FAX: 03-5253-1551

※送信するメールの件名は、「手づくり郷土賞グランプリ2016の問合せ」としてください。

昭和女子大学コスモスホール

- 所在地 / 〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57 80年館6階
- 最寄駅 / 東急田園都市線(半蔵門線直通)「三軒茶屋」駅下車 徒歩10分



〈キャンパスマップ〉



手づくり郷土賞については、
情報発信を行っています。
是非ご覧ください。

手づくり郷土賞ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/index.html>
これまでの受賞団体の成果をご覧いただけます。



国土交通大臣表彰「^{ふるさと}手づくり郷土賞」とは

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。平成28年度で31回目。

【一般部門】

地域の個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体として表彰

【大賞部門】

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、一層の発展のあったものを表彰

(参考) 平成28年度手づくり郷土賞応募要領は以下のURLをご参照ください。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/entry/boshuu/bosyu.pdf>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します

手づくり郷土賞選定委員会（平成28年度）

委員長	齋藤 潮	東京工業大学環境・社会理工学院 教授
委員	荻原 礼子	結 まちづくり計画室 代表
委員	鈴木 伸治	横浜市立大学国際総合科学部 教授
委員	田中 里沙	事業構想大学院大学 学長
委員	関 幸子	株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 交通事業部 兼 グループ事業部 プランナー
委員	藤田 耕三	国土交通省総合政策局長